平成18年度「慢性期入院医療の包括評価に関する調査」 《タイムスタディ調査 医師医療提供頻度・看護提供頻度別ケア時間集計結果》

1 医師医療提供頻度・看護提供頻度と他の項目とのクロス集計方法

■データの作成方法及び表の見方

- 1. 別紙 11「患者分類について」で求めた「患者1人1日当りケア時間(看護補助者・リハスタッフのケア時間を除き、医師、看護師、准看護師、その他職種(薬剤師・管理栄養士等)に限って算定したケア時間)」について、医師医療提供頻度及び看護提供頻度の各選択肢と他の項目とのクロス集計を行った。
- 2. クロス集計を行う際に、現行評価項目に該当していない患者(医療区分1)を対象として集計した。医療区分の項目を評価することが目的であるため、別紙11の場合と同様に、ADL区分1の客体1人当たり+32.0分、ADL区分2の客体1人当たり+12.4分、ADL区分3の客体1人当たり-18.8分をそれぞれ加え、ADL調整を行ったデータとした。
- 3. 医師医療提供頻度の各選択肢(「週1回程度」、「週2~3回程度」、「毎日1回」、「1日数回~24 時間体制」)毎に医療区分1に該当する部分のケア時間を評価して、「②」、「③」を表記した。評価の方法は、別紙11の場合と同様に、113.1 分以上(平均99.7 分+0.25×標準偏差)に「②」、153.2 分以上(平均99.7 分+1.00×標準偏差)に「③」を表記した。なお、患者数が30人未満の場合は()で囲んだ。
- 4. 看護提供頻度の各選択肢(「定時以外に1日1回~数回」、「頻回の観察・処遇」、「24 時間観察・処遇」毎に医療区分1に該当する部分のケア時間を評価して、「②」、「③」を表記した。評価の方法は、別紙11の場合と同様に、113.1分以上(平均99.7分+0.25×標準偏差)に「②」、153.2分以上(平均99.7分+1.00×標準偏差)に「③」を表記した。なお、患者数が30人未満の場合は()で囲んだ。

2 医師医療提供頻度毎のケア時間

■医師の医療提供頻度毎の患者1人1日当りケア時間(医療区分1該当者のみ) (看護補助者・リハスタッフ分を除く有資格者のADL調整後データ)

②>113.1分 ②>113.1分 ②>113.1分 ②>113.1分 ③>153.2分 ③>153.2分 ③>153.2分 ③>153.2分

		③>153.2分		③>153.2分	③>153.2分		③>153.25	
	週1	回程度	週2~	~3回程度	毎日1回			∃数回~ 寺間体制
	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)
全体(医療区分1の患者)	410	105.1	90	115.4	14	161.5	3	159.5
I 31 医師医療提供頻度 医療的な状態は安定しており、医師の指示はほとんど必要としない	0		0		0		0	
I 32 医師医療提供頻度 週1回程度の指示の見直しが必要	410	105.1	0		0		0	
I 33 医師医療提供頻度 週2~3回程度の指示見直しが必要	0		90	115.4 ②	0		0	
I 34 医師医療提供頻度 毎日指示見直しが必要	0		0		14	161.5 (③)	0	
I 35 医師医療提供頻度 1日数回の指示見直しが必要	0		0		0		2	176.3 (③)
I 36 医師医療提供頻度 24時間体制での管理が必要	0		0		0		1	125.9 (2)
I 41 看護提供頻度 定時の観察のみで対応している	187	102.7	20	83.4	1	150.6 (2)	0	
I 42 看護提供頻度 定時以外に1日1回~数回の観察及び処遇が必要	195	105.5	54	121.4 ②	10	148.7 (2)	3	159.5 (3)
I 43 看護提供頻度 頻回の観察及び処遇が必要	25	120.4 (2)	11	156.4 (3)	1	110.2	0	
I 44 看護提供頻度 24時間観察及び処遇が必要	3	95.0	5	87.2	2		0	
Ⅰ3-4 医師毎日以上・看護頻回観察以上	0		0		3		0	
I 3-4 医師1日数回以上·看護頻回観察以上	0		0		0		0	
I 3-4 医師24時間体制·看護頻回観察以上	0		0	•	0		0	
I 3-4 医師毎日以上·看護24時間観察	0		0	•	2	·	0	
I 3-4 医師1日数回以上·看護24時間観察	0		0	•	0	.0.	0	
I 3-4 医師24時間体制·看護24時間観察	0		0		0		0	
Ⅱ1 意識障害者	35	123.4 ②	15	129.2 (2)	4		0	
Ⅱ-Ⅲ 認知機能障害(ADL区分1&CPS>=3)	28	94.9	9	92.5	1	.0.		200.0 (3)
II 4a-f せん妄の兆候がみられる	0	04.0	0	02.0	0		0	200.0 (@)
IV1a-g うつ状態(1・2日観察1項目以上)	90	105.2	16	113.5 (2)	3	,	_	152.5 (2)
IV1a-g うつ状態(毎日観察1項目以上)	17	103.1	3	91.9	1		1	152.5 (2)
IV1a-g うつ状態(回答点数合計3点以上)	11	138.2 (2)	4	147.9 (2)	1		0	102.0 (2)
IV1a-g うつ状態(回答点数合計4点以上)	0	100.2 (6)	0	147.0 (6)	0		0	•
IV1a-g うつ状態(回答点数合計5点以上)	0		0	•	0		0	•
IV2a 問題行動 徘徊が毎日	2	84.3	2	80.6	0		0	•
IV2b 問題行動 暴言が毎日	4	86.1	1	199.0 (3)	1		0	•
IV2c 問題行動 暴行が毎日	0	00.1	0	100.0 (@/	0	.0.	0	•
IV2d 問題行動 不適当行為が毎日	4	130.6 (2)	4	149.1 (2)	0	·	0	
IV2e 問題行動 ケア抵抗が毎日	7	120.1 (2)	3	156.7 (3)	1		0	•
VIIa 疾患 糖尿病	66	101.3	16	120.0 (2)	2		0	•
VI 1b 疾患 不整脈	25	117.4 (2)	4	105.2	1		0	•
VIIc 疾患 うっ血性心不全	14	96.5	5	129.6 (2)	1		0	•
VIId 疾患 急性心不全	2	96.9	0	120.0 (4)	1		0	•
VIIe 疾患 慢性心不全	41	115.5 ②	10	105.5	3		0	•
VI 1e1 疾患 慢性心不全 NYHA Ⅲ+IV度	33	119.5 ②	8	94.4	3		0	
VI 1e2 疾患 慢性心不全 NYHA IV度	33	119.5 ②	8	94.4	3		0	
VIII 疾患 高血圧症	106	101.5		102.3	4		0	
VI1g 疾患 虚血性心疾患	22	121.7 (2)		140.2 (2)	1		0	
VIIh 疾患 大腿骨頚部骨折	27	97.3		102.6	0		0	
VI 11 疾患 脊椎圧迫骨折	8	94.7	1	128.7 (2)	0		0	
VII) 疾患 その他の骨折	19	99.8		124.5 (2)	0		0	•
Wik 疾患 関節リウマチ	9	117.4 (2)	2	162.1 (3)	0		0	
VI 11 疾患 アルツハイマー病	11	103.0	2	88.0	0		0	•
VIIm 疾患 失語症	34	106.9	5	129.2 (2)	2		0	•
VIIn 疾患 脳性麻痺	34	132.2 (②)	0	120.2 (4)	0		0	•
VI 1o 疾患 脳梗塞	169	106.6	32	114.0 ②	3		0	•
VI 10	79	111.7	11	133.9 (2)	1			125.9 (②)
VIIq疾患 脳山血 VIIq疾患 アルツハイマー病以外の痴呆症	67	110.4	21	118.0 (2)	1		0	120.3 (2)
VIIr 疾患 片側不全麻痺/片麻痺	73	110.4	16	120.9 (2)	3		0	•
VIIIs 疾患 多発性硬化症	0	110.0	0	120.3 (4)	0		0	
VIII 疾患 タ光性硬化症 VIII 疾患 パーキンソン病関連疾患	0		0		0		0	
VIIu 疾患 四肢麻痺		112.2	4	1102 (A)	0			125.9 (②)
VIIU 大忠 四队外件	13	114.4	4	118.3 (2)	U			120.0 ((2))

 ②>113.1分
 ②>113.1分
 ②>113.1分
 ②>113.1分

 ③>153.2分
 ③>153.2分
 ③>153.2分
 ③>153.2分

		③>153.2分		③>153.2分	③>153.2分			③>153.2分
	週*	I回程度	週2~3回程度		毎日1回			∃数回~ 時間体制
	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)
VI 1v 疾患 仮性球麻痺	52	113.7 ②	7	135.8 (2)	1		1	125.9 (2)
VI 1w 疾患 スモン	0		0		0		0	
VI1x 疾患 その他の神経難病	0		0		0		0	
VI1y 疾患 神経難病以外の難病 VI1z 疾患 脊髄損傷	0 14	98.0	0	133.0 (②)	0		0	
VII2 疾患 脊髄損傷(四肢麻痺が伴う)	0	90.0	0	133.0 (2)	0		0	
VII aa 疾患 喘息	8	88.6	3	157.4 (③)	0		0	
VI 1ab 疾患 肺気腫/慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0		0		0		0	
Ⅵ1ab1 疾患 肺気腫 Hugh Jones Ⅳ + Ⅴ	0		0		0		0	
Ⅵ1ab2 疾患 肺気腫 Hugh Jones V	0		0		0		0	
VI1ac 疾患 がん(悪性腫瘍)	28	91.4	6	135.6 (2)	0		2	
VI 1acx 疾患 がん(疼痛コントロールが必要)	0		0		0		0	
VI 1ad 疾患 腸閉塞	3	92.6	0		0		0	
WI1ae 疾患 腎不全 WI1ae1 疾患 腎不全 高かアチン血症2.0mg/dl以上	29	93.9	4	133.5 (②) 135.3 (②)	1		0	
VI 1af 疾患 育不主 高がアフ亜症2.0mg/di以上 VI 1af 疾患 肝不全	29 2	93.9 92.3	3	124.1 (2)	0	162.7 (③)	0	
VII a	1	120.6 (2)	1	124.1 (2)	0		0	
VI 1afb 疾患 肝不全 Child-Pugh分類B+C(7点以上)	1	120.6 (2)	1	120.3 (2)	0		0	
VI 1 afc 疾患 肝不全 Child-Pugh分類C(10点以上)	0		0		0		0	
VI2a 感染症 抗生物質耐性菌感染(たとえばMRSA)	5	140.5 (2)	0		0		0	
VI2b 感染症 後天性免疫不全症候群(HIV感染含む)	0		0		0		0	
VI2c 感染症 肺炎	0		0		0		0	
VI2d 感染症 上気道感染	3	111.6	1	101.2	1		0	
VI2e 感染症 敗血症	0		0		0		0	
VI2f 感染症 多剤耐性結核	0		0		0		0	
VI2g 感染症 上記以外の結核 VI2h 感染症 尿路感染症(過去30日間)	0		0		0		0	
VI2h 感染症 尿路感染症(過去30日间) VI2ha 感染症 尿路感染症で発熱あり	0		0	•	0		0	
VI2hb 感染症 尿路感染症で細菌尿あり	0		0		0		0	
VI2hc 感染症 尿路感染症で白血球尿(>10/HPF)あり	0		0		0		0	
VI2hd 感染症 尿路感染症で上記3項目いずれにも該当	0		0		0		0	
VI2i 感染症 ウィルス性肝炎	7	97.8	0		0		0	
VI2j 感染症 急性胆囊炎	2	82.7	0		1	214.5 (③)	0	
VI2k 感染症 急性腹膜炎	0		0		0		0	
VI2I 感染症 急性膵炎	0		0		0		0	
VI2m 感染症 創感染 VI2n 感染症 皮膚の感染症	0	97.3	0		0		0 1	200.0 (③)
WI1a 問題状況 脱水	0	87.3	0	*	0		0	
VII1a1 問題状況 脱水で舌の乾燥あり	0		0		0		0	
VⅢ1a2 問題状況 脱水で皮膚の乾あり	0		0		0		0	
Ⅷ1a3 問題状況 脱水で尿量減少あり	0		0		0		0	
Ⅷ1a4 問題状況 脱水でBUN/Cre比の上昇あり	0		0		0		0	
Ⅷ1b 問題状況 妄想	10	105.7		118.5 (2)	0	-	0	
WI1c 問題状況 発熱	15	119.9 (2)	8	142.3 (②)	1	110.2	0	
WI1d 問題状況 幻覚	7	97.7	3	105.3	0		0	
WI1e 問題状況 体内出血 WI1f 問題状況 嘔吐	0		0		0		0	
VII 1 問題状況 嘔吐 (繰り返しの嘔吐)	0	•	0		0		0	
VII1g 問題状況 胸水	1	134.1 (2)	0		0		0	
WIIh 問題状況 腹水	0		0		0		0	
Ⅷ1i 問題状況 高カルシウム血しょう	0	<u>.</u>	0		0		0	
Ⅷ1j 問題状況 悪疫質	0		0		0		0	
VII1k 問題状況 消化管の通過障害	1	75.1	0		0		0	
Ⅷ2a 痛み 頻度(痛みあるが毎日ではない以上)	102	104.0	18	126.6 (2)	2		1	
VII2a 痛み 頻度(毎日)	51	108.2	9	135.3 (2)	2		1	200.0 (③)
WII2b 痛み 程度(中程度の痛み以上)	41	100.4	8	126.3 (2)	0		0	
WII2b 痛み 程度(激しい痛み)	8	118.5 (2) 135.1 (2)	0	80.6	0		0 1	
WII3a 状態の安定性 個室管理 WII3b 状態の安定性 急性症状発生	21	81.6	6	124.9 (2)	2		1	
WII3c 状態の安定性 余命6ヶ月以下	4	78.5	1	205.2 (③)	1		2	
WII 体重の変化	35	99.8	7	145.0 (2)	1		1	200.0 (3)
WII2a 中心静脈栄養	0		0		0		0	
WII 2a1 中心静脈栄養(消化管からの栄養摂取が困難)	0		0		0		0	
Ⅷ2b 末梢静脈栄養	4	113.6 (2)	7	158.3 (③)	2	314.7 (③)	0	

②>113.1分 ②>113.1分 ②>113.1分 ②>113.1分 ③>153.2分 ③>153.2分 ③>153.2分

		③>153.2分	③>153.2分		③>153.2分			③>153.2分
	週1回程度		週2~	~3回程度	毎日1回			日数回~ 寺間体制
	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)
™2c 経管栄養(経鼻、胃瘻等)	80	123.1 ②	20	129.2 (2)	3	147.9 (2)	1	200.0 (③)
〒2c 意識障害のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	22	128.0 (2)	10	125.3 (2)	1	105.7	0	
™2c 発熱のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0		0		0		0	
Ⅲ2c 嘔吐のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0		0		0	·	0	
Ⅲ2 摂取カリーの割合 1%以上	91	123.1 ②	26	133.0 (2)	5		1	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	89 88	123.3 ② 123.5 ②	24 24	129.7 (②) 129.7 (②)	5 5		1	200.0 (③) 200.0 (③)
WIZ 摂取が中の割合 31%以上 WIZ 摂取が中の割合 76%以上 WIZ 摂取が中の割合 76%以上	82	123.5 ②	22	134.1 (2)	5	.0.	1	200.0 (3)
 	90	123.4 ②	29	139.2 (2)	6		1	200.0 (3)
〒	86	123.6 ②	27	140.7 (2)	5	.0.	1	200.0 (3)
〒	76	123.3 ②	22	140.7 (2)	4	.0.	1	200.0 (③)
〒2 摂取水分量 1501cc以上	34	115.7 ②	10		0		0	
哑2 摂取水分量 2001cc以上	5	146.3 (2)	2	132.1 (2)	0		0	
2 経静脈栄養(カロリー50%以上又は水分500cc以上)	2	115.3 (2)	3	113.7 (2)	2	314.7 (③)	0	
IX1a 褥瘡·潰瘍 第1度1箇所	0		2	147.6 (2)	1	150.6 (2)	1	152.5 (2)
IX1a 褥瘡・潰瘍 第1度2箇所	0		0		0		0	
IX1a 褥瘡・潰瘍 第1度3箇所以上	0		0		0		0	
IX1a 褥瘡・潰瘍 第2度1箇所	3	103.5	0		0		0	
区1a 褥瘡・潰瘍 第2度2箇所	0		0		0		0	
X1a 褥瘡・潰瘍 第2度3箇所以上	0		0		0		0	٠
区1a 褥瘡・潰瘍 第3度1箇所	0		0		0		0	
区1a 褥瘡・潰瘍 第3度2箇所	0		0		0		0	
区1a 褥瘡・潰瘍 第3度3箇所以上	0		0		0	•	0	•
X1a 褥瘡・潰瘍 第4度1箇所 X1a 褥瘡・潰瘍 第4度2箇所	0		0		0		0	
区1a 榜處·潰瘍 第4度2箇所 区1a 褥瘡·潰瘍 第4度3箇所以上	0	•	0		0	•	0	•
区1 褥瘡・潰瘍(第1度~4度)2箇所以上	0		0		0	•	0	· ·
IX2a 褥瘡 1度	0	•	0		0		0	•
X2a	0		0		0		0	<u> </u>
IX2a 褥瘡 3度	0		0		0		0	
X2a 褥瘡 4度	0		0		0		0	
IX2a 褥瘡 2度以上	0		0		0		0	
IX2b うっ血性潰瘍 1度	0		0		0		0	
区2b うっ血性潰瘍 2度	0		0	-	0		0	
IX2b うっ血性潰瘍 3度	0		0		0		0	
IX2b うっ血性潰瘍 4度	0		0		0		0	
IX2b うっ血性潰瘍 2度以上	0		0		0		0	
IX3a 皮膚他問題 すり傷、内出血	6	142.8 (2)	2	200.2 (③)	0		0	
区3b 皮膚他問題 II 度以上の火傷 区3c 皮膚他問題 潰瘍、発疹、切傷以外開放創	0	103.4	0		0			200.0 (③)
区 及屑他问题 浪荡、光疹、切肠以外用放射 区3d 皮膚他問題 発疹	33	111.6	10		1	110.2	0	200.0 (3)
IX3e 皮膚他問題 痛みや圧迫に対して皮膚が鈍感	26	113.4 (2)	4		1	110.2	0	· ·
区3f 皮膚他問題 裂傷又は切り傷(手術創以外)	1	136.1 (2)	0		0		0	•
IX3g 皮膚他問題 手術創	2	132.0 (2)	0	·	0		0	
IX4a 皮膚ケア 圧迫を取り除く用具を使用	206	110.1	40		7		1	152.5 (2)
IX4b 皮膚ケア 体位変換	217	111.0	39	124.2 ②	7		0	
区4c 皮膚ケア 皮膚の治療を目的とした栄養や水分の補給	6	102.6	7	145.8 (2)	1	132.6 (2)	0	
区4d 皮膚ケア 潰瘍のケア	0		0		0		0	
IX4e 皮膚ケア 手術創のケア	0		0		0		0	.]
IX4f 皮膚ケア 足以外創傷処置(外用薬使用有無かかわらず)	0		0		0		0	
区4g 皮膚ケア 軟膏や薬剤の使用(足以外)	60	106.1	18		1		0	
区4h 皮膚ケア 広範な皮膚の処置	23	103.0	7	112.1	1	110.2	0	
区4. 皮膚ケア その他の予防的・保護的皮膚のケア(足以外)	42	129.8 ②	9	124.9 (2)	2	115.3 (2)	0	
IX5a 足の問題とケア うおのめ、たこ等 IX5b 兄の問題とケア 感染点(終単次 標等)	3	116.4 (2)	0		0		0	
区5b 足の問題とケア 感染症(蜂巣炎、膿等) 区5c 足の問題とケア 開放創	0		0		0		0	•
区56 足の問題とケア 過去90日間に爪やたこが削られている	24	94.2	6		2		1	200.0 (③)
区5e 足の問題とケア 保護的なケア	13	122.7 (②)	1		0		0	200.0 (3)
IX5f 足の問題とケア 足の創傷処置	0	122.1 (G)	0		0		0	
X1 注射·点滴日数 1日	17	107.1	2		0		0	
X1 注射·点滴日数 2日	4	85.3	1	66.4	0		0	
X1 注射·点滴日数 3日	8	114.0 (2)	2		2	162.3 (③)	0	
X1 注射·点滴日数 4日	1	104.9	0		0		0	
X1 注射·点滴日数 5日	0		1	100.9	0		0	

②>113.1分 ②>113.1分 ②>113.1分 ②>113.1分 ③>153.2分 ③>153.2分 ③>153.2分

		③>153.2分		③>153.2分	③>153.2分		③>153.2		
	週 ·	1回程度	週2	週2~3回程度		毎日1回		毎日数回~ 24時間体制	
	患者数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	
X1 注射·点滴日数 6日	1	166.2 (③)	1	76.4	1	206.3 (③)	0		
X1 注射·点滴日数 7日以上	9	131.2 (2)	6	173.8 (③)	1	414.9 (③)	1	200.0 (③)	
X2a 注射·点滴 補液	28	115.2 (2)	12	139.6 (2)	3	246.5 (③)	0		
X2b 注射·点滴 抗生物質注射	8	117.6 (2)	7	158.9 (③)	4	236.5 (③)	0		
X2c 注射·点滴 強心剤注射	0		0		0		0		
X2d 注射・点滴 昇圧剤、降圧剤の持続点滴	0		0		0		0		
X2e 注射·点滴 24時間持続点滴	0		0		0		0		
X2e1 注射・点滴 24時間持続点滴(経口摂取が困難)	0		0		0		0		
X2e2 注射・点滴 24時間持続点滴(体液の不均衡)	0		0	-	0		0		
XI1リハ 維持的及び積極的なリハが必要な状態	302	105.3	64		5		1	125.9 (2)	
XI1リハ 積極的なリハが必要な状態	61	98.2	15		2	104.1	0		
X I 11 リハ リハが必要な疾患が発症してから14日以内	0		0	-	0		0		
X I 12 リハ リハが必要な疾患が発症してから15-30日	0		0		0		0		
X I 13 リハ リハが必要な疾患が発症してから31-90日	40	109.4	13		2		0		
X I 14 リハ リハが必要な疾患が発症してから91-180日	42	100.6	14		1		0	. 1050 (8)	
X I 15 リハ リハが必要な疾患が発症してから181日以上	218	105.5	37		2		1	125.9 (2)	
XI3a-e リハ 特別な看護の対応が1日	116	104.6	21	114.9 (2)	3		0		
XI3a-e リハ 特別な看護の対応が2日	113	104.3	20	114.4 (2)	3		0		
XI3a-e リハ 特別な看護の対応が3日	108	105.2	19	115.8 (2)	3		0		
XI3a-eリハ 特別な看護の対応が4日	103	103.5	18		3		0		
X I 3a-e リハ 特別な看護の対応が5日以上	98	104.6	18	115.5 (2)	3	113.6 (2)	0		
XII 1a処置・治療 抗がん剤療法	2	82.2	2	139.6 (2)	0	-	0		
XII 1b処置・治療 透析	0		0		0		0		
XII 1c処置・治療 胃瘻、腎瘻、人工肛門等瘻の処置	52	112.6	15	119.9 (2)	3	147.9 (2)	0		
X II 1d処置・治療 ドレーン法・胸腹腔洗浄	0	-	0	-	0	-	0		
XII 1e処置・治療 酸素療法	0	-	0		0	-	0		
XⅡ1e1処置・治療 酸素療法(安静時SaO2 90%以下)	0		0		0	•	0	· ·	
XⅡ1e2処置・治療 酸素療法(睡眠時SaO2 90%以下)	0	-	0	-	0	-	0		
X II 1e3処置・治療 酸素療法(運動負荷時SaO2 90%以下) X II 1f処置・治療 放射線治療	0	-	0		0		0	•	
XII g処置・治療 吸引(1日8回以上)	0		0		0		0	•	
X II g処置・治療 吸引(1日1~7回)	15	126.1 (2)	0		0		0	•	
X II g1処置・治療 吸引(1日1回)	5	116.1 (2)	0		0		0	•	
X II g2処置・治療 吸引(1日1回)	3	145.3 (2)	0		0		0		
X II g3処置·治療 吸引(1日3回)	4	140.9 (2)	0	-	0	•	0		
X II g4処置・治療 吸引(1日4回)	1	138.6 (2)	0	•	0	•	0	•	
X II g5処置・治療 吸引(1日5回)	0	130.0 (2)	0	•	0	•	0	•	
XII g6処置·治療 吸引(1日6回)	1	53.6	0	•	0	•	0	•	
X II g7処置・治療 吸引(1日7回)	1	119.0 (2)	0		0	•	0	•	
X II g8処置·治療 吸引(1日/日)	0	110.0 (4)	0		0	•	0	•	
XII g9処置・治療 吸引(1日9回)	0	•	0		0		0		
XII g10処置·治療 吸引(1日10回)	0	•	0		0		0		
XII g11処置・治療 吸引(1日11回)	0		0		0		0		
X II g12処置・治療 吸引(1日12回以上)	0	•	0		0		0		
XII 1h処置・治療 気管切開口・気管内挿管のケア	0		0		0		0		
XII 1hc処置・治療発熱伴う気管切開口・気管内挿管ケア	0	•	0		0		0		
XII i処置・治療 輸血	0		1	99.9	0		0		
X II 1j処置・治療 レスピレーター	0	•	0		0		0		
XII 1k処置・治療 緩和ケア	1	60.3	0		0	•	0	-	
XⅡ11処置・治療 疼痛コントロール	17	107.3	1		0		0		
XII 1m処置・治療 膀胱留置カテーテル	27	114.3 (2)	7	148.3 (2)	2	295.0 (③)	0		
XII 1n処置・治療 感染隔離室におけるケア	0		0		0		0		
X II 10処置・治療 血糖チェック(1日3回以上)	0	•	0		0	•	0		
XII 10処置・治療 血糖チェック(1日2回以下)	13	101.6	8		0		0		
X II 101処置・治療 血糖チェック(1日1回)	6	100.5	6	108.6	0		0		
X II 102処置・治療 血糖チェック(1日2回)	7	102.5	2	93.2	0		0	:	
X II 103処置・治療 血糖チェック(1日3回)	0		0		0		0		
X II 104処置・治療 血糖チェック(1日4回)	0		0		0	•	0		
X II 105処置・治療 血糖チェック(1日5回以上)	0		0		0		0		
XII 1p処置・治療 インスリン皮下注射(自己注射除く)	14	96.0		125.7 (2)	1	215.2 (③)	0		
	1-7			, ()	- 1		J		

3 看護提供頻度毎のケア時間

■看護提供頻度毎の患者1人1日当りケア時間(医療区分1該当者のみ) (看護補助者・リハスタッフ分を除く有資格者のADL調整後データ)

②>113.1分 ②>113.1分 ②>13.1分 ③>153.2分 ③>153.2分 ③>153.2分

		③>153.2分	③>153.2分		③>153.23	
		l外1日1回 ~数回	頻回の観察・処遇			観察·処遇
	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)
全体(医療区分1の患者)	359	109.2	64	132.3	13	135.0
I 31 医師医療提供頻度 医療的な状態は安定しており、医師の指示はほとんど必要としない	92	104.0	26	128.8 (2)	1	233.2 (③)
I 32 医師医療提供頻度 週1回程度の指示の見直しが必要	195	105.5	25	120.4 (2)	3	95.0
I 33 医師医療提供頻度 週2~3回程度の指示見直しが必要	54	121.4 ②	11	156.4 (3)	5	87.2
I34 医師医療提供頻度 毎日指示見直しが必要	10	148.7 (2)	1	110.2	2	256.4 (3)
I35 医師医療提供頻度 1日数回の指示見直しが必要	2	176.3 (③)	0		0	
I36 医師医療提供頻度 24時間体制での管理が必要	1	125.9 (2)	0		0	
I41 看護提供頻度 定時の観察のみで対応している	0		0		0	
I 42 看護提供頻度 定時以外に1日1回~数回の観察及び処遇が必要	359	109.2	0		0	
I43 看護提供頻度 頻回の観察及び処遇が必要	0	-	64	132.3 ②	0	
I 44 看護提供頻度 24時間観察及び処遇が必要	0	-	0		13	135.0 (2)
I 3-4 医師毎日以上·看護頻回観察以上	0		1	110.2	2	256.4 (③)
I 3-4 医師1日数回以上·看護頻回観察以上	0		0		0	
I 3-4 医師24時間体制·看護頻回観察以上	0		0		0	
I 3-4 医師毎日以上·看護24時間観察	0		0		2	256.4 (③)
I 3-4 医師1日数回以上·看護24時間観察	0		0		0	
I 3-4 医師24時間体制·看護24時間観察 II 1 意識障害者	_	. 110.1 🚳	0	1506 (@)	0	000 0 (@\\
	48	119.1 ②	16	152.6 (2)	1	233.2 (③)
Ⅱ-Ⅲ 認知機能障害(ADL区分1&CPS>=3)	34	94.8	6	116.6 (2)	0	82.8
II 4a-f せん妄の兆候がみられる IV1a-g うつ状態(1・2日観察1項目以上)	96	105.8	22	141.3 (2)	3	91.1
IV1a-g プラスル恐(1・2 ロ観察 1項目以上) IV1a-g プラン状態(毎日観察 1項目以上)	20	105.8	7	151.8 (2)	2	85.0
M 1a-g	17	128.5 (2)	1	343.0 (③)	1	103.1
IV1a-g うつ状態(回答点数合計4点以上)	0		0	343.0 (3)	0	100.1
IV1a-g うつ状態(回答点数合計5点以上)	0		0		0	
IV2a 問題行動 徘徊が毎日	7	88.6	0		1	67.5
IV2b 問題行動 暴言が毎日	5	137.3 (2)	1	99.3	0	
IV2c 問題行動 暴行が毎日	0		0		0	
IV2d 問題行動 不適当行為が毎日	9	123.7 (2)	3	117.4 (2)	1	102.6
Ⅳ2e 問題行動 ケア抵抗が毎日	12	143.5 (2)	2	122.1 (2)	1	102.6
VI1a 疾患 糖尿病	52	106.2	11	149.7 (2)	1	67.6
VI1b 疾患 不整脈	16	110.1	7	168.5 (3)	1	59.9
VI1c 疾患 うっ血性心不全	13	99.2	1	100.1	0	
VI1d 疾患 急性心不全	2	122.5 (2)	0		0	
VI1e 疾患 慢性心不全	35	114.6 ②	8	174.7 (③)	1	59.9
Ⅵ1e1 疾患 慢性心不全 NYHA Ⅲ+Ⅳ度	29	117.5 (2)	6	198.7 (③)	1	59.9
VI 1e2 疾患 慢性心不全 NYHA IV度	29	117.5 (2)	6	198.7 (③)	1	59.9
VI 1f 疾患 高血圧症	83	103.3	5	129.9 (2)	4	172.1 (③)
VI1g 疾患 虚血性心疾患	13			222.1 (③)	2	82.8
VIII 疾患 大腿骨頚部骨折	23	97.7	1	149.9 (2)	2	85.3
VI1i 疾患 脊椎圧迫骨折 VI1j 疾患 その他の骨折	13	91.3 118.8 (②)	5	112.2 113.1	0	
VII k 疾患 関節リウマチ	11	126.9 (2)	1	175.9 (③)	0	
VIII 疾患 対助ウンマテ VIII 疾患 アルツハイマー病	16	106.6	2	98.1	1	102.6
VII 無患 失語症	29	106.5	8	147.0 (2)	1	94.5
VI In 疾患 脳性麻痺	1	142.0 (2)	2	153.9 (3)	1	233.2 (③)
VII lo 疾患 脳梗塞	140	107.8	32	131.3 ②	3	100.9
VI 1p 疾患 脳出血	69	117.0 ②	9	120.0 (2)	1	87.4
VIIq疾患 アルツハイマー病以外の痴呆症	70	106.2	13	135.1 (2)	2	107.4
VIIr 疾患 片側不全麻痺/片麻痺	65	112.3	12	155.8 (③)	0	
VI1s 疾患 多発性硬化症	0		0		0	
VI1t 疾患 パーキンソン病関連疾患	0		0		0	
VI1u 疾患 四肢麻痺	17	129.2 (2)	4	92.8	3	106.8

②>113.1分 ②>113.1分 ②>113.1分 ③>153.2分 ③>153.2分

		③>153.2分	③>153.2分		③>153.2分	
		l外1日1回 ~数回	頻回の観察・処遇		24時間	間観察・処遇
	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)
Ⅵ1ѵ疾患 仮性球麻痺	52	122.3 ②	5	113.1 (2)	3	106.8
Ⅵ1w 疾患 スモン	0		0		0	
Ⅵ1x 疾患 その他の神経難病	0		0		0	
Ⅵ1y 疾患 神経難病以外の難病	0		0		0	
VIIz疾患 脊髄損傷	9	108.3	2	103.8	0	
VI 1zu 疾患 脊髄損傷(四肢麻痺が伴う)	0		0		0	
VI 1aa 疾患 喘息	5	85.0	2	187.3 (③)	0	•
VI 1ab 疾患 肺気腫/慢性閉塞性肺疾患(COPD)	0		0		0	
VI 1ab 1 疾患 肺気腫 Hugh Jones IV + V	0	•	0	-	0	•
WI1ab2 疾患 肺気腫 Hugh Jones V WI1ac 疾患 がん(悪性腫瘍)	0 24	104.5	0 2		0	•
Wilacx 疾患 がん(疼痛コントロールが必要)	0	104.5	0	141.0 (2)	0	
VI lad 疾患	5	107.0	0		0	
VI 1ae 疾患 腎不全	18	118.2 (2)	3		1	98.0
VI 1ae1 疾患 腎不全 高かアチン血症2.0mg/dl以上	16	119.4 (2)	3		0	30.0
VI 1af 疾患 肝不全	4	108.2	0		0	•
VII afa 疾患 肝不全 Child-Pugh分類A+B+C(5点以上)	2	120.5 (2)	0		0	•
VI 1afb 疾患 肝不全 Child-Pugh分類B+C(7点以上)	2	120.5 (2)	0		0	
VI 1afc 疾患 肝不全 Child-Pugh分類C(10点以上)	0		0		0	
VI2a 感染症 抗生物質耐性菌感染(たとえばMRSA)	5	151.2 (2)	1	-	0	
VI2b 感染症 後天性免疫不全症候群(HIV感染含む)	0		0		0	
VI2c 感染症 肺炎	0		0		0	
VI2d 感染症 上気道感染	4	125.7 (2)	0		0	
VI2e 感染症 敗血症	0		0		0	
VI2f 感染症 多剤耐性結核	0		0		0	
VI2g 感染症 上記以外の結核	0		0		0	
VI 2h 感染症 尿路感染症(過去30日間)	0		0		0	
VI2ha 感染症 尿路感染症で発熱あり	0		0		0	
VI 2hb 感染症 尿路感染症で細菌尿あり	0		0		0	
VI 2hc 感染症 尿路感染症で白血球尿(>10/HPF)あり	0		0	*	0	
VI2hd 感染症 尿路感染症で上記3項目いずれにも該当	0	. 1140 (@)	0		0	
VI2i 感染症 ウィルス性肝炎 VI2j 感染症 急性胆嚢炎	3	114.3 (②) 137.2 (②)	1	58.7	0	•
VII 2k 感染症 急性腹膜炎	0	137.2 (2)	0		0	•
VI2I 感染症 急性膵炎	0	•	0		0	
VI2m 感染症 創感染	0		0		0	•
VI2n 感染症 皮膚の感染症	2	162.8 (3)	0		0	
Ⅷ1a 問題状況 脱水	0		0		0	
Ⅷ1a1 問題状況 脱水で舌の乾燥あり	0		0		0	
Ⅷ1a2 問題状況 脱水で皮膚の乾あり	0		0		0	
VⅢ1a3 問題状況 脱水で尿量減少あり	0		0		0	
Ⅷ1a4 問題状況 脱水でBUN/Cre比の上昇あり	0		0		0	
Ⅷ1b 問題状況 妄想	14	106.3	5		1	102.6
WI1c 問題状況 発熱	16	123.5 (2)	6		0	
VII1d 問題状況 幻覚	8	94.8	2	114.2 (2)	1	102.6
VII1e 問題状況 体内出血 VIIIf 問題状況 嘔吐	0	•	0		0	
WII ff 問題状況 嘔吐 (繰り返しの嘔吐)	0		0		0	
VII1g 問題状況 胸水	0		0		0	
WITH 問題状況 腹水	0		0	•	0	•
Ⅷ1i 問題状況 高カルシウム血しょう	0		0		0	
Ⅷ1 問題状況 悪疫質	0		0		0	
VII lk 問題状況 消化管の通過障害	1	75.1	0		0	
VII2a 痛み 頻度(痛みあるが毎日ではない以上)	79	113.5 ②	11	151.8 (2)	1	103.1
Ⅷ2a 痛み 頻度(毎日)	40	120.6 ②	4	152.3 (2)	1	103.1
Ⅷ2b 痛み 程度(中程度の痛み以上)	34	112.5	2	179.3 (③)	1	103.1
Ⅷ2b 痛み 程度(激しい痛み)	6	122.8 (2)	0		1	103.1
VII 3a 状態の安定性 個室管理	2	167.6 (3)	1		0	
VII3b 状態の安定性 急性症状発生	23	89.6	5	_	0	
Ⅷ3c 状態の安定性 余命6ヶ月以下	5	130.2 (2)	1		0	
TII 体重の変化 TII 体質を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	32	110.1	6		1	138.5 (2)
WII2a 中心静脈栄養	0		0		0	
WIII 2a1 中心静脈栄養(消化管からの栄養摂取が困難) WIII 2b 末梢静脈栄養	12	122.3 (②)	2		1	414.9 (③)
will 小川門が小人民	12	122.3 ((2))	Z	(ن) ۲۹۵.0	'	714.3 (3))

②>113.1分 ②>113.1分 ②>13.1分 ③>153.2分 ③>153.2分 ③>153.2分

		③>153.2分		③>153.2分	③>153.2分	
		从外1日1回 ~数回	頻回の観察・処遇		24時間観察・処造	
	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)
Ⅷ2c 経管栄養(経鼻、胃瘻等)	86	127.2 ②	19		4	138.4 (2)
Ⅷ2c 意識障害のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	30	127.3 ②	9		1	233.2 (③)
	0		0		0	
WII 2c 嘔吐のある経管栄養(経鼻、胃瘻等)	0		0		0	
WII 2 摂取カリーの割合 1%以上 WII 2 摂取カリーの割合 1%以上 WII 2 摂取カリーの割合 00%以上	99	126.7 ②	22		5	193.7 (③)
T	95 94	127.4 ② 127.6 ②	21	130.4 (2) 130.6 (2)	5 5	193.7 (③) 193.7 (③)
WII2 摂取カリーの割合 76%以上	89	127.6 ② 128.7 ②	20 20		5	193.7 (③)
Wil	103	126.7 ②	23	140.3 (2)	5	193.7 (③)
WII	96	127.3 ②	23		5	193.7 (③)
Ⅷ2 摂取水分量 1001cc以上	84	126.4 ②	18		5	193.7 (3)
Ⅷ2 摂取水分量 1501cc以上	36	114.6 ②	7	149.3 (2)	3	153.1 (2)
Ⅷ2 摂取水分量 2001cc以上	3	110.4	0		1	138.5 (2)
WI2 経静脈栄養(カロリ−50%以上又は水分500cc以上)	6	131.0 (2)	0		1	414.9 (③)
IX1a 褥瘡・潰瘍 第1度1箇所	6	129.2 (2)	1	171.4 (③)	0	
IX1a 褥瘡∙潰瘍 第1度2箇所	0		0		0	
IX1a 褥瘡・潰瘍 第1度3箇所以上	0		0		0	
区1a 褥瘡・潰瘍 第2度1箇所	3	103.5	0		0	<u>.</u>
区1a 褥瘡・潰瘍 第2度2箇所	0		0		0	
IX1a 褥瘡·潰瘍 第2度3箇所以上	0		0		0	
IX1a 褥瘡·潰瘍 第3度1箇所	0		0		0	
IX1a 褥瘡·潰瘍 第3度2箇所	0		0		0	
IX1a 褥瘡·潰瘍 第3度3箇所以上	0		0		0	
IX1a 褥瘡・潰瘍 第4度1箇所	0		0		0	
IX1a 褥瘡・潰瘍 第4度2箇所	0		0		0	
IX1a 褥瘡・潰瘍 第4度3箇所以上	0	•	0		0	-
以1 褥瘡・潰瘍(第1度~4度)2箇所以上	0		0		0	
IX2a 褥瘡 1度	0		0		0	
IX2a 褥瘡 2度	0		0		0	
IX2a 褥瘡 3度	0		0		0	
IX2a 褥瘡 4度 IX2a 褥瘡 2度以上	0	•	0		0	•
区28 特別 2度以上 区2b うつ血性潰瘍 1度	0		0		0	•
区2b ブラ血性 (大名) 「	0	•	0	-	0	•
区2b うつ血性潰瘍 3度	0		0		0	•
区2b うつ血性潰瘍 4度	0		0		0	
区2b うっ血性潰瘍 2度以上	0		0		0	
区3a 皮膚他問題 すり傷、内出血	6	152.7 (2)	0		0	
IX3b 皮膚他問題 Ⅱ度以上の火傷	1	91.0	0		0	
IX3c 皮膚他問題 潰瘍、発疹、切傷以外開放創	2	151.7 (2)	0		0	
IX3d 皮膚他問題 発疹	37	106.3	3	91.2	1	138.5 (2)
IX3e 皮膚他問題 痛みや圧迫に対して皮膚が鈍感	17	112.0	7	92.8	2	113.0
IX3f 皮膚他問題 裂傷又は切り傷(手術創以外)	1	135.4 (2)	2	142.0 (2)	0	
IX3g 皮膚他問題 手術創	0		0		0	
IX4a 皮膚ケア 圧迫を取り除く用具を使用	176	112.2	25		5	162.7 (③)
IX4b 皮膚ケア 体位変換	192	109.9	31	136.8 ②	6	157.3 (③)
区4c 皮膚ケア 皮膚の治療を目的とした栄養や水分の補給	13	120.1 (2)			0	
IX4d 皮膚ケア 潰瘍のケア	0	•	0		0	
IX4e 皮膚ケア 手術創のケア	0		0		0	
IX4f 皮膚ケア 足以外創傷処置(外用薬使用有無かかわらず)	0		0		0	1105 (@)
区4g 皮膚ケア 軟膏や薬剤の使用(足以外)	64	111.4	5 3		2	116.5 (2)
区4h 皮膚ケア 広範な皮膚の処置 区4i 皮膚ケア その他の予防的・保護的皮膚のケア(足以外)	28 51	102.4 125.6 ②	9		3	138.5 (2) 108.0
区41 及情ゲア その他の予防的・保護的及情のゲア(足以外) 区5a 足の問題とケア うおのめ、たこ等	2	141.4 (2)	0		0	100.0
区56 足の問題とケア 感染症(蜂巣炎、膿等)	0	171.7 (4)	0		0	
区36 足の问題とケア 窓末征(母来炎、腰寺) IX5c 足の問題とケア 開放創	0		0		0	
IX5d 足の問題とケア 過去90日間に爪やたこが削られている	42	101.4	7		0	
区5e 足の問題とケア 保護的なケア	14	117.5 (2)	1		0	
IX5f 足の問題とケア 足の創傷処置	0		0		0	
X1 注射·点滴日数 1日	12	110.9	2		0	
X1 注射·点滴日数 2日	3	90.6	0		0	
X1 注射·点滴日数 3日	7	138.2 (2)	2	143.1 (2)	0	
X1 注射·点滴日数 4日	0		0		0	
X1 注射·点滴日数 5日	2	87.8	0		0	

②>113.1分 ②>113.1分 ②>113.1分 ③>153.2分 ③>153.2分 ③>153.2分

		③>153.2分	③>153.2分		③>153.2分	
		l外1日1回 ~数回	頻回の観察・処遇		24時間	間観察・処遇
	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)	患者 数	ケア時間 (分)
X1 注射·点滴日数 6日	2	186.3 (3)	0		0	
X1 注射·点滴日数 7日以上	13	139.0 (2)	2	243.8 (③)	1	414.9 (③)
X2a 注射·点滴 補液	29	121.8 (2)	4	.0.	1	414.9 (③)
X 2b 注射·点滴 抗生物質注射	14	144.9 (2)	4	142.1 (2)	1	414.9 (3)
X2c 注射·点滴 強心剤注射	0		0		0	•
X2d 注射・点滴 昇圧剤、降圧剤の持続点滴	0		0		0	
X2e 注射·点滴 24時間持続点滴	0		0		0	
X2e1 注射・点滴 24時間持続点滴(経口摂取が困難)	0		0		0	
X2e2 注射・点滴 24時間持続点滴(体液の不均衡) X I 1 リハ 維持的及び積極的なリハが必要な状態	0 247	100.0	0 45	_	0 6	111 5
X I 1 リハ 積極的なリハが必要な状態	63	108.9 111.3	14		2	111.5 96.3
X I 11 リハリハが必要な疾患が発症してから14日以内	0		0		0	30.0
X I 12 リハ リハが必要な疾患が発症してから15-30日	0		0		0	•
X I 13 リハ リハが必要な疾患が発症してから31-90日	41	116.4 ②	8		2	100.6
X I 14 リハ リハが必要な疾患が発症してから91-180日	39	108.2	6		0	
X I 15 リハ リハが必要な疾患が発症してから181日以上	165	107.3	31	124.0 ②	4	116.9 (2)
X I 3a-e リハ 特別な看護の対応が1日	101	108.6	17	_	3	75.2
X I 3a-e リハ 特別な看護の対応が2日	97	108.3	17	130.6 (2)	3	75.2
X I 3a-e リハ 特別な看護の対応が3日	92	109.7	16	132.8 (2)	3	75.2
X I 3a-e リハ 特別な看護の対応が4日	89	110.0	14	118.7 (2)	3	75.2
X I 3a-e リハ 特別な看護の対応が5日以上	87	110.2	13	120.4 (2)	3	75.2
X II 1a処置・治療 抗がん剤療法	2	141.7 (2)	0		0	
XⅡ1b処置・治療 透析	0		0		0	
XII 1c処置・治療 胃瘻、腎瘻、人工肛門等瘻の処置	60	116.2 ②	9	111.3	3	106.8
XⅡ1d処置・治療 ドレーン法・胸腹腔洗浄	0		0		0	•
XⅡ1e処置・治療 酸素療法	0		0	*	0	÷
X II 1e1処置・治療 酸素療法(安静時SaO2 90%以下) X II 1e2処置・治療 酸素療法(睡眠時SaO2 90%以下)	0	•	0	•	0	-
X II 1e3処置·治療 酸素療法(運動負荷時SaO2 90%以下)	0	•	0	•	0	•
X II 1f処置·治療 放射線治療	0		0		0	
XIIg処置·治療 吸引(1日8回以上)	0		0		0	
X II g処置·治療 吸引(1日1~7回)	12	125.5 (2)	3	121.1 (2)	1	94.5
X II g1処置·治療 吸引(1日1回)	3	118.1 (2)	1	96.9	1	94.5
X II g2処置·治療 吸引(1日2回)	2	136.6 (2)	0		0	
X II g3処置·治療 吸引(1日3回)	3	143.4 (2)	1	151.2 (2)	0	
X II g4処置·治療 吸引(1日4回)	1	138.6 (2)	0		0	
X II g5処置・治療 吸引(1日5回)	0		0		0	
XIIg6処置·治療 吸引(1日6回)	2	107.4	0		0	
XⅡg7処置·治療 吸引(1日7回)	1	94.3		115.3 (2)		
X II g8処置・治療 吸引(1日8回) X II g9処置・治療 吸引(1日9回)	0	•	0		0	
X II g10処置・治療 吸引(1日10回)	0		0		0	
X g11処置・治療 吸引(1日10回) X g11処置・治療 吸引(1日11回)	0		0		0	•
X II g12処置·治療 吸引(1日12回以上)	0	•	0		0	•
XII 1h処置・治療 気管切開口・気管内挿管のケア	0	· .	0		0	
X II 1hc処置・治療 発熱伴う気管切開口・気管内挿管ケア	0		0		0	
XⅡ1i処置·治療 輸血	0		1	99.9	0	
XⅡ1j処置・治療 レスピレーター	0		0		0	
XⅡ1k処置・治療 緩和ケア	1	60.3	0		0	
XⅡ11処置・治療 疼痛コントロール	13	114.8 (2)	1		1	103.1
X II 1m処置・治療 膀胱留置カテーテル	21	102.1	3	195.3 (③)	2	276.7 (③)
XⅡ1n処置・治療 感染隔離室におけるケア	0		0		0	
▼Ⅱ10処置・治療 血糖チェック(1日3回以上)	0		0	_	0	
X Ⅱ 10処置・治療 血糖チェック(1日2回以下)	12	102.7	2		1	67.6
X II 1o1処置・治療 血糖チェック(1日1回)X II 1o2処置・治療 血糖チェック(1日2回)	7 5	89.6 121.1 (②)	1 1	187.2 (③) 115.3 (②)	1 0	67.6
X II 102処直・治療 血糖チェック(1日2回) X II 103処置・治療 血糖チェック(1日3回)	0	121.1 ((2))	0		0	
X II 103処直・治療 血糖チェック(1日3回) X II 104処置・治療 血糖チェック(1日4回)	0		0		0	
X II 105処置・治療 血糖チェック(1日5回以上)	0		0		0	•
X II 1p処置・治療 インスリン皮下注射(自己注射除く)	19	108.0	2		1	67.6
エニ・アベビ 石冰 インハノンス・圧剤(ロロ圧剤体)	Iθ	100.0		100.0 (@/)		07.0